

第17オーター終了。ありがとうございました。

大学の頃の講義で、最も心に残っている授業があります。

講義の冒頭、先生がおもむろに学生にこう尋ねました。

「あなたはなぜ教師になりたいのですか?」と。

数人の学生の答えが重なりました。

「子どもが好きだからです。」

それを聞いた先生は、一呼吸おいてから次の様に話しました。

人とかかわる仕事の中で、教師の仕事と共通点が多いのは医師です。

例えば、耳鼻科のお医者さんがいます。皆同じですが様々な理由があってその仕事の 道に進みます。

しかし、「耳」や「鼻」そのものが好きだからという理由で耳鼻科の医師になる人はいません。

「僕は『鼻』がとても好きだから、耳鼻科のお医者さんになろう」なんて考える学生はいないのです。

では、彼らは何をやりがいとしてそこで働くのか。

それは、自分の診察した耳や鼻が、治療が必要な状態から少しずつ良くなっていく「過程」や、治って喜ぶ患者さんたちの「姿」に、仕事のやりがいや喜びを見出すのだと思います。

ですから、「子どもが好きだから教師になる」という答えは一見美しいようで、大きな「ズレ」を含んでいます。もちろん、子どもが好きというのは大いに結構なことです。 しかし、私たち教師の仕事の中心は、子どもたちを好くことではなく、一人一人の子が 伸びていく成長過程を支えることにあります。

子どもたちが、出来ないことができるようになる「過程」や「姿」にこそ大きな喜び を感じられる教師を目指して、勉強を続けていってほしいのです。 聞いた時はなるほどなぁと素直に納得し、今も心に留めている話です。

「成長の過程」は、スマートな面ばかりではありません。

泥臭くもあり、力いっぱい向かい合わねばならない時があります。

真剣に向かい合って、力いっぱい取り組んで、それでも中々うまくいかな

くて、葛藤しながらようやく辿り着くことも決して少なくありません。

そうした中でも、その過程の価値を見出し、大切に見守ることができるか。 教育における極めて重要な視点だと思っています。

さて、本日無事に第1クォーターを終了することとなりました。

今学期も、様々な場面で子どもたちが逞しく成長する姿を見てきました。

伸びていない子は一人もいません。

少なくとも、私の目にはそう映ります。

学校で持てる熱量は存分に出し切りました。

自分の苦手なことにも果敢にチャレンジしました。

個人・クラス共に、できないことがたくさん出来るようになりました。

そして、78人全員に、確かな心の成長が感じられました。

ご家庭でも、どうぞ「よく頑張ったね」と声をかけてあげてください。

また、入学してからの2か月半、本日まで大過なく元気に学校生活を送る ことが出来ました。

これも、お家の方々が見えるところ・見えないところ両方で様々にお力添 えして下さったお陰だと思っています。

毎日食事の準備をし、学校に行く準備を手伝い、忘れ物が無いかを確認してバスまで見送り…。そうやっていつもたくさんの心や声をかけてこの2か月半を過ごして下さったのだろうと感じています。

気の向く日も気の向かない日もきっとあったことと思います。

慣れない学校生活の中で幾多の戸惑いもあったこと思います。

そうした中でも日々子どもたちの学校生活を支え、励まし、応援して下さったことに心から感謝しております。

また、コスモスハーモニーへのお便りやメールのやり取りや電話など、ふとした時にかけて頂いた声の一つ一つにも、何度も励まされました。

担任団一同、心よりお礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

そして、本日の学習発表会及び懇談会へのご参加も誠にありがとうございました。

子どもたちがこの2か月で学んできたこと道のりが、様々な学習活動の中にあらわれていたのではないかと思います。



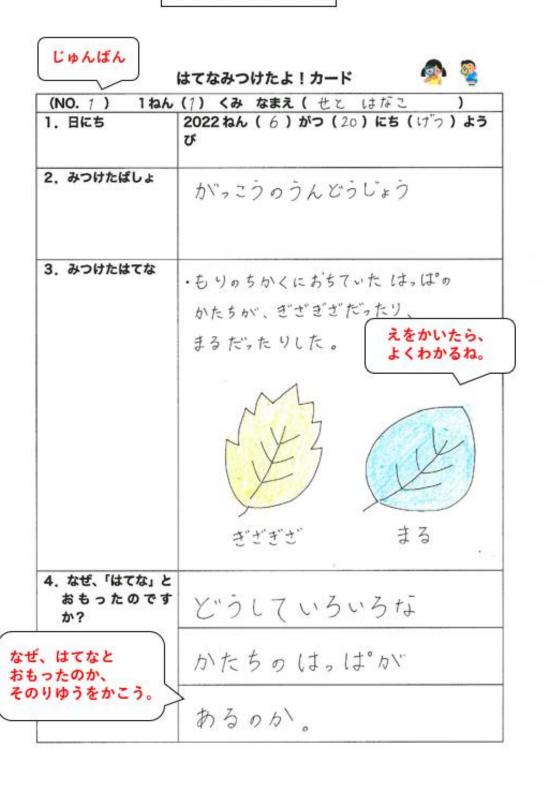
また、懇談会では初めて保護者の方々が一堂に会して自己紹介を行うことができました。

お子さんの長所を伺いながら、和やかに交流の機会を持てたことも大変有 難かったです。

尚、クォーター間の課題については、国語・算数・英語については「キュ

ビナ」というアイパッドのアプリを使って自主的に進めること(担任団は、 全員の進捗を把握できます)と、探究学習については以下の課題を配布しま した。見本の部分を抜粋します。

かきかたのみほん



一人に3枚ずつ配ってありますが、「1枚」ができていれば大丈夫です。 (やりたい子は2枚3枚と取り組んで構いません。)

第1クォーターで「はてなさがし」に取り組んできた経験を生かして、自宅の近くやどこかに行った先などで自由に「はてなさがし」に挑戦してもらえたらと思います。(尚、いずれの課題もあくまで自主的に、その子の挑戦心や探究心を大切にしながら進めてもらえたらと思います。)

まずは、毎日6時間授業という大変ハードなスケジュールで2か月間を過ごしてきたことの頑張りをたたえ、ゆったりと羽を休める時間をとってもらえればと担任団では考えております。

尚、第2クォーターの予定につきましては、後日保護者ポータルにアップ しておきます。(アップした際はメールでお知らせいたします。)

見る手順についても念のため再度記載しておきます。

「保護者ポータル」⇒「その他」⇒「配布資料」⇒「週間スケジュール」

それでは、改めて第1クオーターの間、大変お世話になりました。

コスモスハーモニーは No,48で、一旦その歩みを休めたいと思います。

本日の授業のご感想や、お子さんの成長や変化についてなど、また気軽に 教えてもらえれば幸いです⇒1学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ(google.com)

第2クォーターも子どもたちが自分の壁を自分の力で乗り越えていく姿を 応援し、共に喜び合える学級・学年を目指していきたいと思います。

元気な姿で、またみんなに会える事を楽しみにしています。

(文責:渡辺道治)